

レース名	日付	クラス	場所	コース	展開	想定馬場	ポイント
かしわ記念	2019/5/6	JpnI	船橋	1600m	ハイペース	良	展開

枠	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	父	父系統	母父	母父系統	能力	騎手	適性	展開	総合評価	期待値	印	結果
1	1	コスモマイギフト	牡10	57	大原	アツミラーレ	サンデー系	スピニングワールド	ノーザン系	D	D	D	D	D	D		
2	2	キタサンミカツキ	牡9	57	森	キングヘイロー	ノーザン系	サクラバクシンオー	ナスルーラ系	B	A	D	B	B	B		
3	3	モーニン	牡7	57	和田	Henny Hughes	ノーザン系	Distorted Humor	ミスプロ系	B	B	C	C	B	C		
4	4	コウエイエンブレム	牡6	57	石崎駿	シニスターミニスター	ナスルーラ系	Forty Niner	ミスプロ系	C	C	B	B	C	B	△2	
5	5	アサヤケ	牡8	57	岡村	サウスヴィグラス	ミスプロ系	シンボリクリスエス	ロベルト系	D	C	D	D	D	D		
6	6	インティ	牡5	57	武豊	ケイムホーム	ミスプロ系	Northern Afleet	ノーザン系	A	B	B	B	B	B	○	
	7	アポロケンタッキー	牡7	57	戸崎	Langfuhr	ノーザン系	Gone West	ミスプロ系	B	B	B	B	B	B	△1	
7	8	ドリームキラリ	牡7	57	坂井	Giant's Causeway	ノーザン系	Gone West	ミスプロ系	B	C	B	C	B	C		
	9	オールブラッシュ	牡7	57	田辺	ウォーエンブレム	ミスプロ系	Crafty Prospector	ノーザン系	B	A	B	B	B	B	▲	
8	10	ゴールドドリーム	牡6	57	ルメール	ゴールドアリュール	サンデー系	フレンチデピュティ	ノーザン系	A	A	A	A	A	B	◎	
	11	レヴァンタール	セ10	57	東川	ファルブラヴ	ノーザン系	Conquistador Cielo	ミスプロ系	D	C	D	D	D	D		

隊列図	見解	ラップタイム
ドリー インテ オール キタサ ゴール コウエ アポロ モーニ アサヤ コスモ レヴァ ハイペース	<p>今年のかしわ記念のカギを握るのは展開だろう。東海ステークス→フェブラリーステークスと逃げて連勝を飾っているインティの外に徹底先行型のドリームキラリ、昨年のかしわ記念で逃げて2着に粘ったオールブラッシュがスタンバイ。まずは隊列をどう読むかが重要になりそうだ。逃げるのはおそらくドリームキラリ。陣営は「行き切れれば粘りが違う」というコメントを残しており、ダッシュの付きやすい外枠なら徹底先行の構えを貫きそう。インティはドリームキラリが先手を主張するなら無理せず2番手に収まるか。外に行きたい馬が2頭いるので、自ら行き切った方がレース運びはしやすいものの、ドリームキラリが行くだけ行く構えを見れば、そこには付き合わないはず。(中略)以下、コウエイエンブレム、アポロケンタッキー、モーニンが追走。そのほかの地方馬3頭は馬群についていくことは出来ない。以上の展開で有利に運べるのはどの馬なのか。早速、予想にいきましょう。</p> <p>本命はゴールドドリームが連覇を決めるはず。前走フェブラリーステークスではインティに楽逃げを許すも、上り最速の脚を繰り出してタイム差なしの2着に好走。(以下省略)</p>	

枠	馬番	馬名	印	評価	結果	回顧
1	1	コスモマイギフト		地元・笠松のA2でも通用していない馬。ここは参加するだけだろう。		
2	2	キタサンミカツキ		今回は実績のないマイル戦。スプリント適性が高く、マイルへの距離延長は常識的に割り引きが必要だろう。人気がなければ押さえてもいいが、それなりに売れるはずで、積極的に買いたいとは思えない。		
3	3	モーニン		かしわ記念は4年連続の出走で、16年1番人気8着、17年3番人気3着、18年4番人気6着とすべて人気以下の着順。唯一、健闘した17年は楽逃げ打てての結果だった。本質的にワンターン巧者で、コーナー4回の小回り戦は向いていない。		
4	4	コウエイエンブレム	△2	キタサンミカツキのJRAオープンでアタマ打ち→南関東で復活のパターンを見ても、本馬もノーマークにするのは怖さも。JRA勢はオールブラッシュ、アポロケンタッキー、モーニンなど気性に難のあるタイプばかりで、それらの馬が不発に終われば、意外と馬券圏内のチャンスがあるかもしれない。		
5	5	アサヤケ		南関東のA2で全く勝負にならず。ここは参加するだけだろう。		
6	6	インティ	○	今回は外のドリームキラリ、オールブラッシュの存在が厄介も、一本調子の逃げ馬のイメージは全くなく、番手策でも問題なく力を発揮できるはず。ゴールドドリーム以外とは能力差が明確にあるので、展開が多少厳しくなっても地力で踏ん張れるだろう。		
	7	アポロケンタッキー	△1	距離短縮にいいイメージはないものの、船橋は【1.3.0.0】の得意コース。道中はストレスなく運べそう で、インティ、ゴールドドリームが早めに動けば、その直後にいる本馬に展開利がありそうだ。		
7	8	ドリームキラリ		行き切れる強みは確かにある。それでも直後にインティがいるのはさすがに苦しいはず。4コーナー～直線入り口で外から交わされれば、そのまま後退するのでは。		
	9	オールブラッシュ	▲	昨年のかしわ記念では展開を味方につけての2着だったが、浦和記念の走りなどを見ても、馬が気分よく走れば、高いパフォーマンスを発揮できる馬。今回は被されずの外目3、4番手が濃厚。インティが前のドリームキラリを潰しに行けば、自ずと本馬が着順を上げてくるのではないかと。		
8	10	ゴールドドリーム	◎	前走フェブラリーステークスではインティに楽逃げを許すも、上り最速の脚を繰り出してタイム差なしの2着に好走。レースのパフォーマンスだけならゴールドドリーム>インティと見てよく、今回は展開の助けを受ける可能性が高いのであれば、インティとの着順は入れ替わってもいいだろう。		
	11	レヴァンタール		地元・笠松のB4でも大敗続き。ここは参加するだけだろう。		